

蔵小だより

名張市立蔵持小学校

2月号

R7. 1. 31

1月は、晴天の日が続き、寒暖差の大きさや空気の乾燥など、体調管理の難しい気候となりました。本校では、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症の罹患者も少し見られます。

本年度も残すところあと2か月。まとめの大切な時期です。引き続き手洗い、うがい等の感染予防をお願いします。

6年生 小中連携授業(外国語)

15日(水)5限目に、市内の中学校でALTをされているギャビン先生とジョナサン先生に英語の授業をしていただきました。これは、中学校「外国語」へのスムーズな移行を目指し、市内全ての小学校で毎年行われているものです。

授業は、タブレットを使って先生の自己紹介ゲームに答えながら楽しく学習していきました。



避難訓練



17日(金)、避難訓練を実施しました。3学期になって災害時の行動や避難の方法について、各学級で学習し、子どもたちには、近く避難訓練をすることを伝えていましたが、いつなのかは知らせていませんでした。

今回は、休み時間に地震が起こり、火災が起きるという想定で訓練をしました。突然の緊急放送や非常ベルにも子どもたちは慌てず、指示をしっかり聞いて、「お(さない)・は(しらない)・し(ずかに)」を守り、運動場に避難することができました。

今年は、能登半島地震が起きて1年、阪神淡路大震災が起きて30年の年です。ご家庭でも災害時の備えについて、お話していただければと思います。



2年生 野菜の収穫

2年生は、地域の前田さんから野菜の育て方を教わっています。秋に植えた野菜の苗が大きく育ち、21日(火)、ブロッコリーと大根を収穫できました。子どもたちは、どちらかの野菜を一つ、新聞に包んで持ち帰りました。翌日、子どもたちからは「ブロッコリー、柔らかくておいしかった」「家の人に喜んでもらえた」の声が聞かれました。とれた野菜は格別ようです。

